

この度は吹上中学校のホームページをご覧いただきありがとうございます。

本校は今年度、開校76年目を迎えました。吹中生は、素直で明るく、進んであいさつができます。そんな生徒たちと本気で教育に向き合う教職員とで、校訓「継続は力なり」の言葉通り、これまでに引き継がれてきた伝統に加え、これからの時代に必要な多様性への理解や答えのない課題にも粘り強く取り組む姿勢を持ち、感動と笑顔と夢のある学校づくりをしていきたいと考えています。

10月1日(土)は吹上中学校の開校記念日でした。

吹上中学校は昭和22年埼玉県北足立郡学校組吹上中学校としてその第1歩を踏み出しました。その後、町村合併があり、吹上町立吹上中学校、吹上町立下忍中学校と改称をし、昭和33年10月1日吹上町下忍村合併により、吹上中学校と下忍中学校が統合されて、吹上中学校が設立されました。そしてこの日を開校記念日と定め、現在に至っています。これまでの卒業生は13,460名(令和4年3月31日現在)となっており、歴史があり、地域の誇りとなっている学校であることがうかがわれます。

現在、吹上中学校では、生徒会活動や部活動で3年生からバトンを受けた2年生が中心となって活躍しています。部活動では、9月29日(木)からの3日間で行われた新人兼県民総合スポーツ大会班大会で、団体、チームでソフトテニス部の男女と女子バスケットボール部が、個人戦では、陸上部男子、ソフトテニス部の男女、女子卓球部ダブルスがそれぞれ県大会出場を決めました。壮行会で熱いメッセージを送ってくれた3年によい報告ができたと思います。

新生徒会役員による本格的な活動はこれからですが、10月5日(水)に行われたPTAによるアルミ缶回収に参加、協力しました。コロナ禍で廃品回収やバザーなどが開催できない中、アルミ缶回収で得た収益を生徒会活動に使わせていただく上では重要な活動となりました。「もっと宣伝して、自分たちのための活動であることアピールしなければ」と課題も感じたようです。これを機に、自分たちにできるボランティア活動や社会貢献活動にどんなものがあるかを探し、全校生徒の協力のもとで生徒会活動が展開されることを期待しています。

生徒が活躍する様子はHPの画像にて御覧いただければと思います。

With コロナと言われる中での教育活動は、神経を使い、忍耐も必要ですが、成功体験も増え、少なくとも行事の中止はなくなりつつあります。一方で、コロナ禍を機に、学びの多様性、働き方改革などを進めていかなければなりません。

今後も「チーム吹中」として教職員一丸となり、With コロナの中、生徒の可能性を伸ばし鍛える教育活動を展開し、伝統と誇りある吹上中学校の新たな歴史を作る気概を持って精一杯取り組んでまいります。引き続き、皆様の御理解、御協力をお願い申し上げます。